



2020年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年6月2日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6471 URL <https://www.nsk.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)内山 俊弘
 問合せ先責任者 (役職名)執行役常務財務本部長 (氏名)鈴木 啓太 (TEL) 03-3779-7111
 定時株主総会開催日 2020年6月30日 配当支払開始日 2020年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	831,034	△16.2	23,604	△70.2	24,065	△69.6	18,108	△69.2	17,412	△68.8	△11,134	—
2019年3月期	991,365	△2.8	79,279	△19.0	79,229	△18.5	58,738	△19.7	55,809	△19.5	43,794	△54.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	34.00	33.91	3.3	2.3	2.8
2019年3月期	107.46	107.24	10.4	7.3	8.0

(参考) 持分法による投資損益 2020年3月期 2,282百万円 2019年3月期 5,493百万円

(注) 基本的及び希薄化後1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,029,884	526,518	505,505	49.1	987.01
2019年3月期	1,086,456	560,400	536,676	49.4	1,048.18

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	72,387	△39,784	△21,333	137,298
2019年3月期	92,617	△72,673	△20,477	129,965

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	20,737	37.2	3.9
2020年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00	15,550	88.2	2.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当につきましては、現時点で業績予想が困難であるため未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の収束やその後の世界的な経済活動の回復時期を見通すことが非常に困難な状況であるため未定としています。

今後、業績予想を合理的に算定することが可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページの「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	551,268,104 株	2019年3月期	551,268,104 株
2020年3月期	39,111,034 株	2019年3月期	39,262,010 株
2020年3月期	512,142,780 株	2019年3月期	519,350,336 株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	427,006	△13.5	△6,372	—	19,706	△31.4	21,267	△24.8
2019年3月期	493,524	△1.4	3,899	△57.6	28,726	△23.0	28,284	△25.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	41.49	—
2019年3月期	54.41	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	666,368	252,086	37.8	490.93
2019年3月期	691,132	262,221	37.8	510.36

(参考) 自己資本 2020年3月期 251,664百万円 2019年3月期 261,540百万円

(注) 個別業績における財務数値については、日本基準に基づいています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の収束やその後の世界的な経済活動の回復時期を見通すことが非常に困難な状況であるため未定としています。

今後、業績予想を合理的に算定することが可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17
(1) 役員の変動	17
(2) 2020年3月期 決算短信 補足説明資料	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、罹患されている方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者や生活インフラを支えるため尽力されている皆様に深く感謝いたします。

当社グループは、「次の成長に向けた事業基盤の強化」を目標に、第6次中期経営計画（2019年度から2021年度）をスタートさせました。安全・品質・コンプライアンス・環境を当社グループのコアバリューとした上で、第5次中期経営計画（2016年度から2018年度）で据えた「オペレーショナル・エクセレンス（競争力の不断の追求）」と「イノベーションへのチャレンジ（あたらしい価値の創造）」の2つの方針を継続し、成長への新たな仕掛け、経営資源の強化、環境・社会への貢献の3つの経営課題に取り組んでいます。

当連結会計年度の世界経済は、米中貿易摩擦の影響や英国のEU離脱問題への懸念、中東情勢の緊迫化など先行きに不透明感が漂う中で低調に推移しました。

日本は主に中国向けの輸出が低迷し、米国では年度後半にかけて製造業を中心に景況感が悪化しました。欧州は自動車産業を中心とした製造業の低迷により景気が減速しました。中国は米中貿易摩擦の影響で外需及び内需が減少し、自動車市場の低迷も継続しました。加えて年度終盤においては、新型コロナウイルスの感染が中国を中心に世界中に拡大し、各国の経済活動に大きな影響を与えるなど景気の先行きは一層不透明なものとなりました。

このような経済環境下、当連結会計年度の売上高は8,310億34百万円と前期に比べて16.2%の減収となりました。営業利益は236億4百万円(前期比△70.2%)、税引前利益は240億65百万円(前期比△69.6%)、親会社の所有者に帰属する当期利益は174億12百万円と前期に比べて68.8%の減益となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりです。

(1) 産業機械事業

産業機械事業は、米中貿易摩擦を背景にグローバルで設備投資に対する慎重な動きが続いたことや、スマートフォン及び自動車市場が低調に推移したこと、さらには新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により各地域で経済活動が停滞した影響により、対前期比で減収となりました。

地域別では、日本は工作機械向けを中心に需要が低迷しました。米州ではアフターマーケット向けの販売は増加しましたが、電機向けの減少により減収となりました。欧州は電機や一般産業機械向けの販売が減少し減収となりました。中国では風力発電や鉄道向けの販売が伸びた一方で、電機及び工作機械向けの需要が低迷したため売上が減少しました。その他アジアでは、韓国、台湾でアフターマーケット向けや工作機械向けを中心に減収となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は2,324億70百万円(前期比△13.9%)、営業利益は141億2百万円(前期比△57.1%)となりました。

(2) 自動車事業

自動車事業は、中国や欧州を中心にグローバルで自動車市場が低迷したことに加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い自動車生産台数が減少するなど、事業環境は総じて厳しいものとなりました。また、モデルチェンジの影響による電動パワーステアリング(EPS)の減少があり、対前期比で減収となりました。

地域別では、日本はオートマチックトランスミッション(AT)関連製品が主に中国自動車市場の減速影響を受けたことや、EPSの減少によって減収となりました。米州ではAT関連製品が拡販により増加しましたが、EPSの減少により対前年比減収となりました。欧州及び中国では低調な自動車市場が新型コロナウイルスの影響で更に悪化し、減収となりました。特に中国の自動車販売台数は対前年割れが続いていることに加え、年度末にかけて経済が停滞するなど厳しい事業環境となりました。その他アジアもインドなどで市場が低迷し、売上が減少しました。

この結果、自動車事業の売上高は5,738億14百万円(前期比△16.8%)、営業利益は98億4百万円(前期比△78.2%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債)

当連結会計年度末の資産合計は、売上債権及びその他の債権、その他の金融資産（非流動）の減少等により前連結会計年度末に比べ565億72百万円減少し、1兆298億84百万円となりました。売上債権及びその他の債権の減少は売上の減少等によるものであり、その他の金融資産（非流動）の減少は、保有株式の一部売却と株価下落による時価減少によるものです。

当連結会計年度末の負債合計は、仕入債務及びその他の債務の減少等により前連結会計年度末に比べ226億90百万円減少し、5,033億65百万円となりました。

(資本)

当連結会計年度末の資本合計は、5,265億18百万円となり、当期利益による増加があるものの、その他の資本の構成要素の減少等により前連結会計年度末に比べて338億82百万円減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は1,372億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて73億33百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税引前利益240億65百万円から減価償却費及び償却費、運転資本等の加減算を行った結果、前連結会計年度に比べて202億30百万円減少し、723億87百万円の収入となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて328億88百万円減少し、397億84百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出478億76百万円です。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動に使用されたキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて8億56百万円増加し、213億33百万円の支出となりました。主な収入の内訳は、長期借入れによる収入176億88百万円、社債の発行による収入300億円であり、一方で主な支出の内訳は、長期借入金の返済による支出217億88百万円、社債の償還による支出200億円、配当金の支払額204億83百万円です。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の収束やその後の世界的な経済活動の回復時期を見通すことが非常に困難な状況であるため未定としています。

今後、業績予想を合理的に算定することが可能となった時点で速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つとしています。2019年度から2021年度までの第6次中期経営計画においては、連結ベースでの配当性向を30%~50%、年間の配当金は1株当たり40円以上を目標として株主の皆様への安定的な配当を継続していくことを目指しています。また、自己株式取得についても機動的な資本政策を遂行するための選択肢としており、総還元性向は3年間で50%とすることを目安としています。なお、これらの実行にあたっては、財務状況等を勘案して適切に決定していきます。

当期の期末配当については、上記方針を踏まえた上で当期の業績や今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら期初及び2020年1月30日公表の配当予想1株20円を変更し、1株10円といたします。

なお、昨年12月2日に1株につき20円の間配当を実施いたしましたので、年間での配当金は前期から10円減配の1株につき30円となります。

次期の配当金については、現時点で次期の業績予想が困難であるため未定とさせていただきます。今後、業績予想の公表が可能となった時点で合わせて開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社及び当社グループは、財務報告の標準化を通じて経営効率の向上を図ること、資本市場における財務情報の国際的比較可能性を高めることなどを目的として、2016年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表からIFRSを適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	129,965	137,298
売上債権及びその他の債権	195,288	154,226
棚卸資産	159,517	152,971
その他の金融資産	1,696	3,138
未収法人所得税	3,502	3,513
その他の流動資産	17,648	15,304
流動資産合計	507,618	466,452
非流動資産		
有形固定資産	378,333	383,978
無形資産	19,550	19,768
持分法で会計処理されている投資	27,613	26,785
その他の金融資産	79,934	55,498
繰延税金資産	9,633	9,698
退職給付に係る資産	59,406	61,508
その他の非流動資産	4,364	6,193
非流動資産合計	578,837	563,431
資産合計	1,086,456	1,029,884
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	130,333	97,193
その他の金融負債	101,145	71,806
引当金	85	159
未払法人所得税	4,004	3,474
その他の流動負債	49,841	45,305
流動負債合計	285,411	217,939
非流動負債		
金融負債	175,467	228,707
引当金	8,677	8,160
繰延税金負債	31,128	24,764
退職給付に係る負債	19,530	18,345
その他の非流動負債	5,839	5,447
非流動負債合計	240,643	285,426
負債合計	526,055	503,365
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,426	80,456
利益剰余金	400,720	405,842
自己株式	△37,779	△37,662
その他の資本の構成要素	26,131	△10,308
親会社の所有者に帰属する持分合計	536,676	505,505
非支配持分	23,724	21,013
資本合計	560,400	526,518
負債及び資本合計	1,086,456	1,029,884

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
売上高	991,365	831,034
売上原価	771,783	677,511
売上総利益	219,581	153,522
販売費及び一般管理費	141,808	130,238
持分法による投資利益	5,493	2,282
その他の営業費用	3,987	1,961
営業利益	79,279	23,604
金融収益	2,661	3,409
金融費用	2,710	2,948
税引前利益	79,229	24,065
法人所得税費用	20,491	5,956
当期利益	58,738	18,108
(当期利益の帰属)		
親会社の所有者	55,809	17,412
非支配持分	2,928	696
(親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益)		
基本的1株当たり当期利益(円)	107.46	34.00
希薄化後1株当たり当期利益(円)	107.24	33.91

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
当期利益	58,738	18,108
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	△3,807	1,744
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△6,460	△8,333
持分法適用会社に対する持分相当額	75	△44
純損益に振替えられることのない項目合計	△10,192	△6,633
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△4,731	△22,150
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△459
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	△4,751	△22,609
その他の包括利益合計	△14,944	△29,242
当期包括利益合計	43,794	△11,134
(当期包括利益の帰属)		
親会社の所有者	40,803	△11,075
非支配持分	2,991	△58

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,264	362,859	△17,815
当期利益	—	—	55,809	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	55,809	—
自己株式の取得	—	—	—	△20,053
自己株式の処分	—	21	—	89
株式報酬取引	—	375	—	—
剰余金の配当	—	—	△21,514	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	△235	—	—
その他	—	—	3,565	—
所有者との取引額等合計	—	161	△17,948	△19,963
期末残高	67,176	80,426	400,720	△37,779

	親会社の所有者に帰属する持分				合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計			
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利益を 通じて公正 価値で測定 する金融資 産の純変動	確定給付 負債(資産) の純額の再 測定				
期首残高	△7,774	43,584	8,880	44,689	537,175	23,839	561,014
当期利益	—	—	—	—	55,809	2,928	58,738
その他の包括利益	△4,823	△6,537	△3,645	△15,006	△15,006	62	△14,944
当期包括利益合計	△4,823	△6,537	△3,645	△15,006	40,803	2,991	43,794
自己株式の取得	—	—	—	—	△20,053	—	△20,053
自己株式の処分	—	—	—	—	111	—	111
株式報酬取引	—	—	—	—	375	—	375
剰余金の配当	—	—	—	—	△21,514	△2,816	△24,330
子会社に対する 所有者持分の変動	—	—	—	—	△235	△290	△525
その他	—	△3,551	—	△3,551	14	—	14
所有者との取引額等合計	—	△3,551	—	△3,551	△41,302	△3,106	△44,408
期末残高	△12,598	33,494	5,234	26,131	536,676	23,724	560,400

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,426	400,720	△37,779
当期利益	—	—	17,412	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	17,412	—
自己株式の取得	—	—	—	△11
自己株式の処分	—	41	—	128
株式報酬取引	—	△11	—	—
剰余金の配当	—	—	△20,501	—
その他	—	—	8,211	—
所有者との取引額等合計	—	29	△12,290	117
期末残高	67,176	80,456	405,842	△37,662

	親会社の所有者に帰属する持分				合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計			
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定				
期首残高	△12,598	33,494	5,234	26,131	536,676	23,724	560,400
当期利益	—	—	—	—	17,412	696	18,108
その他の包括利益	△21,864	△8,376	1,753	△28,487	△28,487	△755	△29,242
当期包括利益合計	△21,864	△8,376	1,753	△28,487	△11,075	△58	△11,134
自己株式の取得	—	—	—	—	△11	—	△11
自己株式の処分	—	—	—	—	169	—	169
株式報酬取引	—	—	—	—	△11	—	△11
剰余金の配当	—	—	—	—	△20,501	△2,652	△23,154
その他	—	△7,951	—	△7,951	259	—	259
所有者との取引額等合計	—	△7,951	—	△7,951	△20,095	△2,652	△22,748
期末残高	△34,462	17,166	6,988	△10,308	505,505	21,013	526,518

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	79,229	24,065
減価償却費及び償却費	48,801	53,926
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	621	△80
受取利息及び受取配当金	△2,368	△2,145
支払利息	2,600	2,523
持分法による投資損益 (△は益)	△5,493	△2,282
売上債権の増減額 (△は増加)	18,602	34,335
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△17,859	579
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,856	△26,888
その他	△1,354	△1,127
小計	111,924	82,905
利息及び配当金の受取額	7,484	4,693
利息の支払額	△2,642	△2,581
法人所得税の支払額	△24,149	△12,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,617	72,387
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,379	△47,876
有形固定資産の売却による収入	1,090	1,638
その他の金融資産の取得による支出	△38	△22
その他の金融資産の売却による収入	6,829	13,606
その他	△7,176	△7,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,673	△39,784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	34,333	17,688
長期借入金の返済による支出	△46,809	△21,788
社債の発行による収入	40,000	30,000
社債の償還による支出	—	△20,000
リース負債の返済による支出	—	△4,157
自己株式の取得による支出	△20,044	△2
配当金の支払額	△21,495	△20,483
非支配持分への配当金の支払額	△2,892	△2,652
その他	△3,569	61
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,477	△21,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	△784	△3,934
現金及び現金同等物の増減額	△1,318	7,333
現金及び現金同等物の期首残高	131,283	129,965
現金及び現金同等物の期末残高	129,965	137,298

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	リース会計に関する会計処理の改訂

当社グループは、IFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下「IFRS第16号」という。)を当連結会計年度から適用しています。

当社グループは、借手として、契約の開始時に当該契約がリース又はリースを含んだものであるかどうかを判定しています。契約が特定された資産の使用を支配する権利を一定期間にわたり対価と交換に移転している場合には、当該契約はリースであるか又はリースを含んでいると判定しています。リース又はリースを含んだものである契約について、リースの開始日に使用権資産及びリース負債を認識しています。

① リース負債

リース負債は、リースの開始日において、同日現在で支払われていないリース料の現在価値で測定しています。現在価値の測定に際してはリースの計算利率もしくは借手の追加借入利率を使用しています。開始日後においては、リース負債に係る金利や、支払われたリース料を反映するように、リース負債の帳簿価額を増減させ測定しています。リース負債に係る金利は、リース負債残高に対して每期一定の率の金利を生じさせる金額で、金融費用として認識しています。

② 使用権資産

使用権資産は、リースの開始日において取得原価で測定しています。取得原価は、リース負債の当初測定金額、開始日以前に支払ったリース料から受け取ったリース・インセンティブを控除したもの、発生した当初直接コスト等を調整した金額で構成されています。開始日後においては、「原価モデル」を採用し、使用権資産を取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額で測定しています。使用権資産は、主にリース期間にわたり定額法により減価償却を行っています。

短期リース及び原資産が少額であるリースについて、リース料をリース期間にわたり定額法により費用計上しています。

当社グループは、使用権資産を有形固定資産として、リース負債を流動又は非流動の金融負債として連結財政状態計算書に表示しています。

当社グループは、IFRS第16号の適用にあたり、経過措置に従って、本基準適用による累積的影響額を適用開始日(2019年4月1日)に認識しています。なお、契約がリース又はリースを含んだものであるかどうかを適用日現在で見直さない実務上の便法を適用しています。

IFRS第16号への移行により、19,409百万円の使用権資産と19,403百万円のリース負債を追加的に認識しています。適用開始日に認識したリース負債に適用している借手の追加借入利率の加重平均は1.4%です。

前連結会計年度末現在でIAS第17号「リース」(以下「IAS第17号」という。)を適用して開示したオペレーティング・リース契約について、適用開始日現在の追加借入利率で割り引いた額と適用開始日現在の連結財政状態計算書に認識したリース負債の額との間の調整は、次のとおりです。

(単位：百万円)

前連結会計年度末(2019年3月31日)現在でIAS第17号を適用して開示したオペレーティング・リース契約について、適用開始日現在の追加借入利率で割り引いた額	12,426
(a) 前連結会計年度末(2019年3月31日)現在で認識したファイナンス・リース債務	1,754
(b) IFRS第16号の適用により、リース期間の見直しを行ったことによる影響等	6,976
適用開始日(2019年4月1日)現在の連結財政状態計算書に認識したリース負債の額	21,157

過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS第16号を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しています。

- ・適用開始日から12カ月以内にリース期間が終了するリースに、使用权資産とリース負債を認識しない免除規定を適用
- ・適用開始日の使用权資産の測定から当初直接コストを除外

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは本社に顧客産業別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしています。

(2) セグメント毎の売上高及び業績

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	269,974	689,658	959,632	31,732	991,365	—	991,365
セグメント間の売上高	—	—	—	31,186	31,186	△31,186	—
計	269,974	689,658	959,632	62,919	1,022,552	△31,186	991,365
セグメント利益 (営業利益)	32,887	44,949	77,837	5,607	83,444	△4,165	79,279
金融収益・費用合計							△49
税引前利益							79,229
その他の項目							
資本的支出	21,827	55,185	77,012	4,544	81,556	△453	81,102
減価償却費及び償却費	10,371	35,295	45,666	3,410	49,077	△275	48,801
持分法による投資利益	774	4,636	5,411	82	5,493	—	5,493

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△4,165百万円には、セグメント間取引消去△177百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△3,987百万円が含まれています。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	232,470	573,814	806,284	24,750	831,034	—	831,034
セグメント間の売上高	—	—	—	23,937	23,937	△23,937	—
計	232,470	573,814	806,284	48,687	854,971	△23,937	831,034
セグメント利益 (営業利益)	14,102	9,804	23,907	1,365	25,273	△1,668	23,604
金融収益・費用合計							460
税引前利益							24,065
その他の項目							
資本的支出	18,557	33,197	51,755	3,182	54,937	△9	54,927
減価償却費及び償却費	11,833	38,050	49,883	4,345	54,229	△303	53,926
持分法による投資利益	410	1,854	2,265	17	2,282	—	2,282

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△1,668百万円には、セグメント間取引消去293百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△1,961百万円が含まれています。

(3) 製品及びサービスごとの情報

「(2) セグメント毎の売上高及び業績」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

(4) 地域別の情報

① 外部顧客への売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
日本	367,537	314,281
米州	157,581	139,249
欧州	130,127	110,075
中国	194,994	148,525
その他アジア	141,124	118,902
合計	991,365	831,034

- (注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

② 非流動資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
日本	204,960	225,530
米州	33,083	32,434
欧州	36,001	34,715
中国	73,952	66,510
その他アジア	49,886	44,555
合計	397,884	403,747

- (注) 1 非流動資産は有形固定資産及び無形資産の残高です。
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

(5) 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をしていません。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
基本的1株当たり当期利益	107.46円	34.00円
希薄化後1株当たり当期利益	107.24円	33.91円

(2) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	55,809	17,412
発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	519,350	512,142
希薄化効果の影響: 株式給付信託等(千株)	1,071	1,386
希薄化後の発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	520,421	513,529

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入及びコミットメントラインの締結)

1. 当社及び当社の子会社は新型コロナウイルス感染症の影響による流動性リスクに備え、次のとおり借入を実行しました。

- (1) 資金用途: 運転資金
- (2) 借入先: 株式会社みずほ銀行、株式会社三菱UFJ銀行等
- (3) 借入金額及び借入条件: 総額51,647百万円を調達。利率は市場金利を勘案して決定しています。
- (4) 借入実行日: 2020年4月8日他
- (5) 最終返済期日: 2021年4月8日他
- (6) 担保提供資産の有無: 無

2. 当社は新型コロナウイルス感染症をはじめとする不測の事態による流動性リスクに備え、次のとおりコミットメントライン契約を締結しました。なお、現時点での借入実行残高はありません。

- (1) 資金用途: 運転資金
- (2) 契約先: 株式会社みずほ銀行、株式会社三菱UFJ銀行等
- (3) 極度額: 55,000百万円
既存の契約と合わせ、極度額は総額80,000百万円です。
- (4) 発効日: 2020年5月1日他
- (5) 契約期限: 2021年4月30日他
- (6) 担保提供資産の有無: 無

4. 補足情報

(1) 役員の変動(2020年6月30日付)

1. 取締役候補者(2020年6月30日付予定)

- * 内山 俊弘 (現 取締役、代表執行役社長・CEO)
- * 野上 宰門 (現 取締役、代表執行役副社長・CFO)
- * 市井 明俊 (現 取締役、代表執行役専務)
- 榎本 俊彦 (現 取締役)
- ** 馬田 一 (現 社外取締役)
- ** 望月 明美 (現 社外取締役)
- ** 岩本 敏男 (現 社外取締役)
- ** 藤田 能孝 (現 社外取締役)
- ** 永濱 光弘

※ *印の取締役候補者は、執行役を兼務。

※ **印の取締役候補者は、社外取締役候補者。

※ 鈴木 茂幸、神尾 泰宏、後藤 伸夫、池田 輝彦(社外取締役)は、2020年6月30日開催の定時株主総会終了をもって退任する予定。なお、後藤 伸夫は、当社執行役専務を継続する。

2. 当社の取締役会、執行役の体制は次のとおりです。

取締役会(2020年6月30日付予定)

- * 内山 俊弘
- * 野上 宰門
- * 市井 明俊
- 榎本 俊彦
- 馬田 一
- 望月 明美
- 岩本 敏男
- 藤田 能孝
- 永濱 光弘

※ *印の取締役候補者は、執行役を兼務。

執行役(2020年4月1日付)

* 代表執行役社長	内山 俊弘	CEO
* 代表執行役副社長	野上 宰門	社長補佐、CFO
* 代表執行役専務	市井 明俊	社長補佐、管理担当、経営企画本部長、欧米担当、IR室担当
執行役専務	麓 正忠	社長補佐、 自動車事業本部 ステアリング&アクチュエータ本部長
執行役専務	後藤 伸夫	社長補佐、技術・品質保証担当、技術開発本部長
執行役専務	吉清 知之	社長補佐、産業機械事業本部長
執行役専務	御地合 英季	社長補佐、自動車事業本部長(兼)自動車営業本部長
執行役常務	宮崎 裕也	自動車事業本部 自動車技術総合開発センター所長 (兼)ステアリング&アクチュエータ技術センター所長
執行役常務	山名 賢一	アセアン総支配人
執行役常務	三田村 宣晶	技術開発本部 コア技術研究開発センター所長
執行役常務	新子 右矢	産業機械事業本部 営業本部長
執行役常務	明石 邦彦	品質保証本部長
執行役常務	高山 優	生産本部長、調達本部長
執行役常務	郁 国平	中国総代表
執行役常務	鈴木 啓太	財務本部長、アジア担当
執行役	伊集院 誠司	産業機械事業本部 産業機械技術総合センター所長 (兼)産業機械軸受技術センター所長
執行役	石川 進	産業機械事業本部副本部長
執行役	阿知波 博也	技術開発本部 CMS開発センター所長
執行役	近江 勇人	自動車事業本部 自動車技術総合開発センター副所長 (兼)パワートレイン軸受技術センター所長
執行役	村田 珠美	CSR本部長
執行役	継本 浩之	ICT本部長
執行役	Jean-Charles Sanchez	自動車事業本部 ステアリング&アクチュエータ本部副本部長
執行役	田所 久和	産業機械事業本部 藤沢工場長
執行役	大竹 成人	自動車事業本部 ステアリング&アクチュエータ本部副本部長
執行役	武村 浩道	自動車事業本部 パワートレイン本部 ニードル軸受事業部長
執行役	早田 龍史	産業機械事業本部副本部長
執行役	Ulrich Nass	欧州総支配人
執行役	尾崎 美千生	自動車事業本部 パワートレイン本部長
執行役	鬼頭 雅人	自動車事業本部 自動車営業本部副本部長 (兼)中部日本自動車部長
執行役	泉水 夏樹	技術開発本部 生産技術センター所長、生産本部副本部長
執行役	岡 秀典	人材マネジメント本部長

執行役	Brian Parsons	米州総支配人
執行役	宮田 慎司	自動車事業本部 自動車技術総合開発センター ステアリング&アクチュエータ技術センター副所長
執行役	村山 玄	経営企画本部副本部長

※ *印の執行役は取締役を兼務する予定。

(2) 2020年3月期 決算短信 補足説明資料

(2) Supplementary material of consolidated results for the year ended March 31, 2020

1. 決算概要 / Summary of financial results

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019					
	1H	2H	Full year	1H	対前年同期比 YoY	2H	対前年同期比 YoY	Full year	対前年比 YoY
売上高 Sales	509,576	481,788	991,365	434,820	85.3%	396,213	82.2%	831,034	83.8%
営業利益 Operating income	44,964	34,314	79,279	15,765	35.1%	7,838	22.8%	23,604	29.8%
税引前利益 Income before income taxes	45,104	34,125	79,229	15,552	34.5%	8,512	24.9%	24,065	30.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	30,941	24,868	55,809	11,816	38.2%	5,596	22.5%	17,412	31.2%
基本的1株当たり当期利益(円) Basic earnings per share (yen)	58.79	48.53	107.46	23.07	—	10.93	—	34.00	—

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比 YoY	2Q	対前年同期比 YoY	3Q	対前年同期比 YoY	4Q	対前年同期比 YoY
売上高 Sales	260,694	248,882	248,076	233,712	222,942	85.5%	211,878	85.1%	206,799	83.4%	189,413	81.0%
営業利益 Operating income	24,776	20,188	21,300	13,013	10,263	41.4%	5,501	27.3%	7,014	32.9%	824	6.3%
税引前四半期利益 Income before income taxes	25,282	19,821	21,190	12,935	10,636	42.1%	4,916	24.8%	7,410	35.0%	1,101	8.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 Net income attributable to owners of the parent	17,703	13,238	15,836	9,031	8,838	49.9%	2,977	22.5%	4,456	28.1%	1,139	12.6%
基本的1株当たり四半期利益(円) Basic earnings per share (yen)	33.49	25.26	30.88	17.64	17.26	—	5.81	—	8.70	—	2.22	—
連結子会社数(社) Consolidated subsidiaries	89	90	89	88	89	—	89	—	89	—	89	—
日本 Japan	19	19	19	18	18	—	18	—	18	—	18	—
海外 Non-Japan	70	71	70	70	71	—	71	—	71	—	71	—
期末従業員数(人) Number of employees	31,924	31,890	32,045	31,484	31,648	—	31,387	—	31,273	—	30,747	—
日本 Japan	11,818	11,814	11,802	11,755	12,035	—	11,953	—	11,908	—	11,803	—
海外 Non-Japan	20,106	20,076	20,243	19,729	19,613	—	19,434	—	19,365	—	18,944	—

2. 売上高 / Sales

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019					
	1H	2H	Full year	1H	対前年同期比 YoY	2H	対前年同期比 YoY	Full year	対前年比 YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	135,872	134,101	269,974	119,677	88.1%	112,792	84.1%	232,470	86.1%
自動車事業 Automotive business	357,577	332,080	689,658	302,152	84.5%	271,661	81.8%	573,814	83.2%
その他 Others	30,349	32,570	62,919	25,476	83.9%	23,210	71.3%	48,687	77.4%
調整額 Adjustments	△ 14,223	△ 16,963	△ 31,186	△ 12,485	—	△ 11,451	—	△ 23,937	—
合計 Total	509,576	481,788	991,365	434,820	85.3%	396,213	82.2%	831,034	83.8%

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比 YoY	2Q	対前年同期比 YoY	3Q	対前年同期比 YoY	4Q	対前年同期比 YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	69,251	66,621	68,156	65,944	60,825	87.8%	58,852	88.3%	56,266	82.6%	56,525	85.7%
自動車事業 Automotive business	183,260	174,316	171,625	160,455	155,173	84.7%	146,978	84.3%	144,742	84.3%	126,919	79.1%
その他 Others	14,845	15,504	17,736	14,833	13,566	91.4%	11,909	76.8%	11,273	63.6%	11,937	80.5%
調整額 Adjustments	△ 6,663	△ 7,559	△ 9,442	△ 7,521	△ 6,623	—	△ 5,861	—	△ 5,483	—	△ 5,968	—
合計 Total	260,694	248,882	248,076	233,712	222,942	85.5%	211,878	85.1%	206,799	83.4%	189,413	81.0%

3. 営業利益 / Operating income

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019					
	1H	2H	Full year	1H	対前年同期比 YoY	2H	対前年同期比 YoY	Full year	対前年比 YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	16,729	16,158	32,887	8,313	49.7%	5,788	35.8%	14,102	42.9%
自動車事業 Automotive business	26,703	18,245	44,949	7,061	26.4%	2,743	15.0%	9,804	21.8%
その他 Others	2,835	2,771	5,607	1,210	42.7%	155	5.6%	1,365	24.4%
調整額 Adjustments	△ 1,303	△ 2,861	△ 4,165	△ 819	—	△ 848	—	△ 1,668	—
合計 Total	44,964	34,314	79,279	15,765	35.1%	7,838	22.8%	23,604	29.8%

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比 YoY	2Q	対前年同期比 YoY	3Q	対前年同期比 YoY	4Q	対前年同期比 YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	8,779	7,949	8,229	7,929	4,879	55.6%	3,433	43.2%	2,486	30.2%	3,302	41.6%
自動車事業 Automotive business	15,282	11,421	11,825	6,419	5,065	33.1%	1,995	17.5%	3,969	33.6%	△ 1,226	—
その他 Others	1,351	1,483	1,992	779	826	61.1%	384	25.9%	296	14.9%	△ 141	—
調整額 Adjustments	△ 636	△ 667	△ 746	△ 2,115	△ 507	—	△ 312	—	260	—	△ 1,109	—
合計 Total	24,776	20,188	21,300	13,013	10,263	41.4%	5,501	27.3%	7,014	32.9%	824	6.3%

4. 設備投資額、減価償却費 / Capital expenditures, Depreciation and amortisation

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019					
	1H	2H	Full year	1H	対前年同期比 YoY	2H	対前年同期比 YoY	Full year	対前年比 YoY
設備投資額 Capital expenditures	27,083	54,019	81,102	21,676	80.0%	33,251	61.6%	54,927	67.7%
減価償却費 Depreciation and amortisation	23,928	24,873	48,801	26,783	111.9%	27,142	109.1%	53,926	110.5%

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比 YoY	2Q	対前年同期比 YoY	3Q	対前年同期比 YoY	4Q	対前年同期比 YoY
設備投資額 Capital expenditures	10,401	16,682	23,565	30,454	10,535	101.3%	11,140	66.8%	12,143	51.5%	21,108	69.3%
減価償却費 Depreciation and amortisation	11,915	12,012	12,300	12,572	13,369	112.2%	13,414	111.7%	13,594	110.5%	13,548	107.8%

5. 研究開発費 / R&D expenses

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019					
	1H	2H	Full year	1H	対前年同期比 YoY	2H	対前年同期比 YoY	Full year	対前年比 YoY
研究開発費 R&D expenses	9,436	9,587	19,023	9,160	97.1%	9,105	95.0%	18,265	96.0%

(百万円 / ¥Million)	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比 YoY	2Q	対前年同期比 YoY	3Q	対前年同期比 YoY	4Q	対前年同期比 YoY
研究開発費 R&D expenses	4,401	5,035	4,860	4,726	4,616	104.9%	4,543	90.2%	4,639	95.4%	4,466	94.5%

6. 為替換算レート / Currency exchange rate

	2019年3月期 / FY2018			2020年3月期 / FY2019		
	1H	2H	Full year	1H	2H	Full year
期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)						
USD	110.27	111.55	110.91	108.63	108.87	108.75
EUR	129.84	126.96	128.40	121.41	120.25	120.83
CNY	16.75	16.33	16.54	15.68	15.52	15.60

	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)								
USD	109.07	111.47	112.91	110.19	109.90	107.36	108.75	108.99
EUR	130.06	129.62	128.79	125.13	123.49	119.33	120.33	120.17
CNY	17.13	16.37	16.33	16.33	16.07	15.29	15.44	15.60

	2019年3月期 / FY2018		2020年3月期 / FY2019	
	End of 1H	End of 2H	End of 1H	End of 2H
期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)				
USD	113.58	111.01	107.96	108.83
EUR	132.15	124.56	118.04	119.65
CNY	16.50	16.48	15.14	15.30

	2019年3月期 / FY2018				2020年3月期 / FY2019			
	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q
期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)								
USD	110.54	113.58	110.91	111.01	107.75	107.96	109.55	108.83
EUR	127.88	132.15	126.88	124.56	122.46	118.04	122.51	119.65
CNY	16.67	16.50	16.14	16.48	15.68	15.14	15.68	15.30